

第27回危険物事故事例セミナー開催報告 事故防止調査研修センター

当協会主催の「第27回危険物事故事例セミナー」が、去る2月23日に東京会場（科学技術館サイエンスホール）、3月2日に大阪会場（大阪科学技術センター）において開催され、危険物行政に携わる消防職員や事業所において危険物の安全に係る業務に携わっている方など、両会場合わせ318名の方々にご参加いただきました。

今回のセミナーでは次の4題について、ご講演いただきました。

- 1) 堺市消防局 予防部危険物保安課 宮下裕司 様から、「浮き屋根式屋外タンク貯蔵所における流出事故について」と題して、平成29年7月1日に発生した浮き屋根式屋外タンクの排水設備から浮き屋根上にガソリンが流出した事故及び平成29年7月8日に覚知された浮き屋根式屋外タンクのポンプ室内へナフサが流出した事故について、事故概要、原因及び再発防止対策をご紹介いただきました。
- 2) 四日市市消防本部 予防保安課 牛島悠 様から、「危険物製造所において発生した火災について」と題して、平成27年12月11日に発生した配管内の温度差に起因した漏洩・火災について、事故概要、原因及び再発防止対策をご紹介いただきました。
- 3) 有田市消防本部 警防課 東山英幸 様（東京会場）、有田消防署 吉田和彦 様（大阪会場）から、「連続して発生した石油コンビナート施設の火災」と題して、平成29年1月18日に発生した開放清掃中の屋外タンク火災及び平成29年1月22日に発生した潤滑油製造装置群の火災について、事故概要、原因及び再発防止対策をご紹介いただきました。
- 4) 川崎市消防局 予防部危険物課 渡邊勉 様から、「屋根工事中の屋外タンク貯蔵所で発生した火災及び製造所ストリッパー塔からの流出事故について」と題して、平成29年3月16日に発生した固定屋根式屋外タンクの屋根板の取り替え工事中に発生した火災及びストリッパー塔の開孔からベンゼン、フッ化水素が流出した事故について、事故概要、原因及び再発防止対策をご紹介いただきました。

当協会では、これからも危険物の保安対策の推進に役立つセミナーを企画してまいりますので、引き続きご支援、ご協力くださいますようお願いいたします。



セミナー風景（左：東京会場、右：大阪会場）